



口蹄疫等侵入防止事業費
648万円
【畜産農家の防疫を強化し、衛生水準を向上】



協働のまちづくり推進事業費
919万円
【大学と連携し、協働のまちづくりを推進】



社会体育施設整備事業費（総合運動公園広場）
3,000万円
【クロスカントリーコースを整備】



放課後児童健全育成委託事業費
2,443万円
【放課後児童クラブを開設し、子育て環境整備】



JR吉都線開業100周年記念事業費
1,464万円
【市民協働で記念イベントを開催】

PICK UP!
写真で見る
本年度事業
市の財布の中身とは？



予算を読む

限られた予算の中で着実に将来への糧となるよう、事業を組立てる

ビスが低下しないよう、そして、

す。そのような中、市では市民サー

に頼るといふ構造にあるため

それは、歳入の多くを市以外から

も厳しいと言わざるをえません。

向かっていきます。しかし、それ

円減らすことができています。

また、財源の一部とするため、

基金の取崩しを行っています。近

行ってきたため、今年取崩しても、

基金残高はまだ健全なレベル。基

金の活用で予算編成もメリハリを

付け調整しました。なお、予算額

が増えても、市債の残高は約3億

平成24年度の予算は、前年度の

当初予算と比較して3.3割増加

しました。主な理由は、建設事業

費などの投資的経費を大幅に増や

したことにあります（前年度比約

9億円増）。これは、口蹄疫や新

燃岳噴火などの災害や、東日本大

震災の影響で冷え込んだ地域経済

の景気浮揚を目的としたためです。

経済対策と財政健全化を
両立する24年度予算

Pick Up!

小林市の予算を家計簿に例えると…?

平成24年度の一般会計予算を月収50万円（年収600万円）
の家庭に例えて、1ヵ月分の家計簿を作ってみました。

毎月の収入

	24年度	23年度
給料(市税)	91,200円	97,200円
パート収入 (使用料・手数料など)	37,600円	37,300円
貯金の取崩し (繰入金など)	8,500円	1,200円
支援・臨時収入 (地方交付税・国庫支出金など)	308,700円	317,900円
借金(市債)	54,000円	46,400円
収入合計	500,000円	

家族で稼いだお金
13万7,300円

生活費
37万2,200円

毎月の支出

	24年度	23年度
食費(人件費)	76,400円	79,700円
医療費(扶助費)	104,700円	109,200円
光熱費・被服費 (物件費)	63,000円	65,600円
車や家具の修理代 (維持補修費・予備費)	1,600円	1,300円
子供への仕送り (他会計への繰出金・補助費・貸付金など)	126,500円	129,300円
家の増改築 (普通建設事業費など)	56,800円	39,200円
借金返済(公債費)	71,000円	72,600円
貯金(積立金)	0円	3,100円
支出合計	500,000円	

- 夫：給料が減ったけど、家の増改築もしなきゃいけないな。
- 妻：少し貯金を取崩すことにしましょ。いざって時の貯金だし。それに、利率の低いローンもあるみたいなんで、借入を増やせばなんとかなるわよ。
- 夫：借金が増えるのは心配だな。
- 妻：大丈夫よ。私がしっかり管理してるから。借金は順調に減ってきてるわよ。貯金だって様子を見ながら考えてるんだから。
- 夫：そんなこと言ってるけど、子どもの将来のこともあるんだし、本当に大丈夫なのか？
- 妻：無駄遣いを減らす努力はちゃんとやってるから、当面は大丈夫よ。でも、4年後からは臨時収入が減ってくる予定なんで心配が無いとはいえないわね。
- 夫：収入の大部分を支援や臨時収入に頼っている状態だし、将来のことも考えながらしっかりと節約していかないと。
- 妻：でも、節約にも限界があるものね。あなたの給料が増えてくれれば、こんな苦労もへるんだけどな〜。



keyword

小林市行政評価外部評価委員会

市が実施した行政評価の客観性・公平性・透明性を高め、市民本位の効率的で質の高い行政を推進するための第三者機関。学識経験者や公募による市民など10人で構成されている。平成23年度が初年度となり、10事務事業の評価を実施。評価結果は、翌年度の予算編成に反映させ、指摘された事項や改善点は、その見直し結果を再度、委員会へ報告することとなっている。

●問：総合政策課 Tel.23-0456

ことに努めています。

小林市は、いくつもの課題を抱えています。少子高齢化の進展に伴う医療費などの増加や、施設の老朽化に伴う維持や建替えなど、直接お金が関係する課題も多くあります。これらを乗り越えるため、そして各事業に無駄が無いかなどを点検するため、昨年から外部評価という取組みも導入しました。経済対策と財政健全化の両立はとて難しいことですが、適正で効果的な財政運営に取組みながら、地域の活性化と市民サービス向上を目指します。



畑地かんがい事業推進費
1,517万円
【畑地かんがい施設の維持管理体制構築を推進】



企業誘致対策事業費
1,009万円
【企業立地を促進し産業振興と雇用機会を拡大】



地域医療対策事業費
3,159万円
【安心できる医療体制の確保を図る】



水資源保全対策事業費
322万円
【市内数箇所の湧水量調査を実施】



特定健康診査等事業費
4,903万円
【特定健康診査や保健指導などを行う】



南部地区簡易水道統合事業費
2億8,550万円
【生活用水の安全で安定的な供給を図る】